



牛島小学校 校長室便り



吉野川市立
牛島小学校
校長室

R 6. 6. 2 8

一人一人が主役「みんなで作る牛島小学校」

六月二十二日の授業参観・人権コンサート引き渡し訓練には、お忙しい中たくさん保護者の皆様に参加していただきありがとうございました。子供たちも保護者の皆様も学校全体が一つとなり、とても有意義な一日となりました。

令和六年度がスタートし早くも三ヶ月が過ぎようとしています。一人一人が主役となり「みんなで作る牛島小学校」を柱に、次の「三つの大切」を柱に取り組んでいます。

○自分で考えてよりよい学びをしよう
○きまりを守ってよりよい生活を持とう
○思いやりをもち、助け合い、協力しあおう

六年生を中心に子供たちの主体的な活動の中で、やる気いっぱいの姿が見られます。特に「ふれあい班（全学年で清掃活動や児童会の活動では、積極的に関わろうとする姿や互いを思いやる優しい言葉かけが見られ、子供たちの成長を感じます。今後子供たち、教職員、保護者・地域の皆様が一チームとしてよりよい学校作りに取り組みでいきたいと思



東こども園との交流

四年生が、東こども園の四歳児の皆さんと交流しました。「いっしょにあそぼう会」として四歳の子供たちと何ができるか、どうすれば楽しめるか、どうすれば自分たちで話しかけ、計画しました。当日は、楽しく活動する中で、一人一人に合わせた関わり方があったことや優しく接することを学ぶことができました。



ふれあい集会

ふれあい集会では、各学年が話し合っただけでなく、学年目標を発表しました。発表を聞いて、「どの学年の発表も友だちや自分の人権を大切にできていると感じていないことを実行しよう」と思いました。この前向きな気持ちを持つことができた。六年生の発表の「あいさつをしよう」の呼びかけで、あいさつが増え、積極的に活動する場面がうれしく思います。



市体操発表会

六月十四日に、飯尾敷小学校で市体操発表会がありました。本校からは、十七名の児童が参加しました。短期間の練習でしたが、それぞれが目標を持って演技内容を構成し堂々とした態度で発表しました。見応えのある演技に感心しました。



人権コンサート

サーティグラスボーイズの皆さんの明るく楽しい歌声に会場全体があたたかい空気に包まれました。みんなが一つになり、人権手拍子をしながら、人権をテーマにした歌を聴くことができたことをとてもうれしく思います。歌の内容が心に響き、深く考えさせられることがたくさんありました。



人権出前授業

五年生が、講師を招いて、人権交流学习を二回行いました。体の不自由な講師の方のこれまでの体験を通して話を聞いて子供たちの心情に目に見えた変化が見られました。また、交流の回を重ねることで、心の交流が深まりました。人を尊重して大切に思うこと、相手を正しく知ることができました。



思春期教室「命の授業」

助産師さんをお招きして、四年生が「命の授業」を受けました。命の誕生や赤ちゃんの成長の様子を真剣に聞いている子供たちの目が、優しく輝いていました。妊婦さんから直接、おなかの様子や母としての思いを聞くこともできました。自分や友だち、家族のことを思い、大切にしようという強い気持ちを感じているようでした。



不審者対応避難訓練

校内で不審者対応の避難訓練を行った後、吉野川市青少年補導センターと阿波吉野川警察署の生活安全課の皆さんが不審者対応教室を開いてくださいました。「いかのお・す・し」の話を聞いた後で、不審者に会った時を想定したロールプレイ劇を体験しました。大きな声を出すこと、普段から誰とでもあいさつをすること、周りの人に知らせること、距離をとることを教わりました。



水泳教室

六月二十七日に、水泳コーチを講師に招いて、水泳教室を行いました。一年生は、手を大きく伸ばして顔を浮かべ、体が浮くことを学び、二年生は、来年は大プールに入ることを見越して、顔をつけてしっかりバタ足をして前に進むことを教えてもらいました。水と親しみながら、楽しく泳ぐことを体験することができました。



